

2025 年 5 月 1 日 (木)

北海道の民放・NHK 5 局が災害時のヘリ取材で協力

北海道の民放 4 局（HTB 北海道テレビ、HBC 北海道放送、STV 札幌テレビ、UHB 北海道文化放送）と NHK は、北海道沿岸に大津波警報が発表された場合などに取材ヘリコプターの映像を共有することを盛り込んだ覚書を 5 月 1 日付で締結しました。千島海溝・日本海溝周辺の巨大地震など、大規模災害発生時に 5 局のヘリが撮影した道内各地の津波や被害の状況を速やかに放送、配信することで、迅速な避難に繋げてもらおうという取り組みです。それぞれの局が単独でヘリ取材するより広範囲をカバーできるため、広大な北海道で減災報道の体制が大幅に強化されることとなります。

道内では、最悪の場合、千島海溝周辺の地震で約 10 万人、日本海溝周辺の地震で約 15 万人が犠牲になるおそれがあると想定されています（道の被害想定）。ひとりでも多くの命を守るため、北海道の民放 4 局と NHK は連携して減災に取り組んでいきます。同様の取り組みは、既に名古屋地区や九州地区などで始まっていますが、北海道内では初めてです。今後、定期的に共同で訓練を行い、災害発生直後の混乱した状況の中でも協力体制が取れるように、連携を図っていくことにしています。

【HTB 報道情報局 伊藤伸太郎局長コメント】

広大な北海道の防災・減災報道を実現するためには局の壁を乗り越えた取材協力が不可欠だと考えます。今後、課題点などを洗い出し、各局と協議を重ねて、地元放送局としての使命を果たせるよう努めます。

このリリースに関するお問い合わせ

HTB 報道部 後藤

011-205-7676